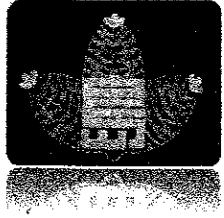


令和4年11月21日(月) 松本市立島立小学校 学校だより 第8号



しまだち

なかよし月間

～校長講話より～

みなさんは「人権」という言葉を聞いたことがありますか。人権とはやさしく言うと、自分以外の人も自分と同じように大切にすること、誰とでも仲よくすることです。すぐできそうだと思いますよね。でも、なかなかすぐにはできないことです。だから、日本全国で一年に一度、大人も子どもも、この人権ということについて考えるのです。

島立小学校でも今月は「なかよし月間」に取り組みました。なかよし月間のテーマは「いろいろな人とたくさんかかわって、自分や相手のよさを発見しよう！」でした。一人ひとり自分のことを振り返ってみてください。どうでしたか。その通りにできたこと、できなかったことがあったと思います。なかよし月間は終わりますが、これからも友だちのいいところを発見してほしいので、今日は「ひっくり返してごらん」というお話をします。



みなさんにおもしろい絵をいくつか見てもらいます。

ひっくり返して見てみると、もとの絵とは違って見えてしまう絵を見てもらいました。こういう絵は「さかさ絵」といいます。人がものを見る時、目で見ているのだけれど、本当は目から入った情報を脳みそが判断して見せてくれています。

では、次の絵はどうでしょうか。さかさ絵ではありません。何に見えますか。

白い部分に注目すると「お化け」に見えませんか。ちょっと見方を変えると「女の人の横顔」が見えてきませんか。さっきも言った通り、目で見えているけれど、判断しているのは脳。ものを見る時に一瞬のうちに自分の脳はどこを中心に見ようかなと決めてしまいます。中心に見るものを決めるとそう見えるのです。でも、みんなは見方を変えることができます。だから、「お化け」にも見えるし「女の人の横顔」にも見えます。でも、この絵を「お化け」だと思って見ている時に「女の人の横顔」には見えません。逆に「女の人の横顔」だなど見ている時に、「お化け」は出てきません。つまり、見方を変えないと違うものは見えないのですね。



みなさんは友だちのこと、例えば「〇〇さんはいつも嫌なこと言うんだよね」「〇〇さんはすぐ怒るんだよね」・・・そんなふうに最初に見た見方や今思い込んでいる見方で決めつけていることはないですか。それを理由にして意地悪をしたり、仲間外しをしたりしていませんか。そのお友だちはもしかしたら自分が困っている時に助けてくれた友だちではないですか。重い物を運んでいた時に手伝ってくれたり、よく見るとお掃除を一生懸命やっていたりする友だちではないですか。

これから友だちを見る時、ひっくり返してごらん。見方を変えて立ち止まって、違う見方を試してみるときっと友だちのいいところがたくさん発見できると思います。みんなが自分の目を使って友だちのいいところをたくさん見つけられるといいなと思います。そして、自分も友だちも大切にしながら生活してくれとうれしいです。

全校が集う音楽会

10月28日（金）に校内音楽会がありました。今年度も、コロナ感染予防を図り、保護者の参観はご自分のお子さんのみとさせていただきますが、児童は一堂に会し、互いの演奏を聴き合うことができました。

1年生は、鍵盤ハーモニカを中心とした「こいぬのマーチ」「キラキラぼし」の合奏、2年生は、音楽劇の「スイミー」、3年生は、リコーダー奏「ツバメ」と部分二部合唱「ありがとう」、4年生は、合奏「リメンバー・ミー」と二部合唱「お陽さまになって」、5年生は、合奏「アフリカン・シンフォニー」と二部合唱「COSMOS」、6年生は、合奏「Sing Sing Sing」と二部合唱「糸」、そして、ブラスバンド部は、「ガーシュイン・イン・ブラスバンド」「宝島」の合奏、とそれぞれに力を精一杯出して発表することができました。全校が集うことで、演奏する人、聴く人、会場が一体となって、まさに「音を楽しむ会」になったと思います。低学年は高学年の姿に憧れを抱き、高学年は低学年の姿を温かく見守る、そんな心情が育まれるよい機会にもなりました。



12月の予定

- 12月 1日 性の多様性講座（1，2，3年）
- 2日 光子祭（11月25日より延期）
- 6日 集金日① 特支保護者学習会
- 7日 集金日②
- 8日 保護者懇談会① 放課後学習教室
- 9日 保護者懇談会② 放課後学習教室
- 12日 保護者懇談会③ 放課後学習教室
- 13日 保護者懇談会④ 放課後学習教室
- 14日 保護者懇談会⑤ 放課後学習教室
（保護者懇談会は希望者のみ）
- 19日 地区児童会
- 20日 性の多様性講座（4，5，6年）
- 23日 2学期終業式 3時間授業給食なし
- 24日～年末休業



1，2年スケート教室（11/15）

※今後のコロナ感染状況により、変更になる場合はその都度お知らせしていきます。お便りやメールでご確認いただけますようお願いいたします。

終わりに

「なかよしの花」は、11月のなかよし月間に合わせ、児童会の奉仕委員会が行っている活動です。お友達の「よいすがた」やお友達に「してもらってうれしかったこと」など花形の紙に書き、模造紙に貼っていくのです。その中に、「『ありがとう』と言われてうれしかった」という花や「一緒に遊んでくれてありがとう」という花をたくさん見つけました。鳥立小の子どもたちが、「ありがとう」がたくさん交わされる、そんな温かい人との関わりの中ですくすくと育っていかれることを願います。

（文責 教頭：安藤 隆子）